

城北会々員のみなさんへ

戸山オープンカレッジ開催のお知らせ

戸山オープンカレッジは戸山高校の同窓会である城北会が主催する在校生、保護者、卒業生及び地域住民の方を対象に各方面で活躍する戸山高校の卒業生を講師として迎えて行う文化講座です。平成30年度第1回講座を6月2日に実施することが決定いたしました。今回は映画監督として活躍中の井坂 聡氏をお迎えしました。戸山祭の思い出話に是非お出かけください。

演 題

「戸山祭から始まった映画監督への道」



「どうしてずっと体育会系なのに、映画監督になったんですか？」という質問をよく受けましたが「映画作りが楽しくて面白いから」と極めて単純に答えてきました。それが嘘偽らざる心境だったからです。大学卒業と同時に、どこにも就職することなくフリーの助監督として映画テレビ業界に飛び込んでから、はや35年が経ち、その間もちろん苦勞もしましたが、戸山祭で味わった「楽しくて面白い」映画作りの喜びは、プロの現場でも変わりませんでした。その原点があったからこそ、今までやって来れたのです。「戸山祭」の思い出から出発して、映画の話に限らず、人生を楽しむとはどういうことなのかなど、みなさんと一緒に考えてまいりたいと思っています。

講 師

映画監督 井坂 聡 氏(昭和53年卒)



1983年に東京大学文学部美学藝術学専修課程を卒業。その後、フリーの助監督として、同大学野球部の先輩・瀬川昌治監督に師事。1996年『[Focus]』で劇場用映画監督デビューを果たす。2002年公開の映画『ミスター・ルーキー』で主演の長嶋一茂が、実は戸山高校野球部OBであったという趣向を凝らしている。映画界で語り継がれてきた【名助監督と呼ばれる人は監督になれない。しかし、名監督と呼ばれる人はみんな名助監督であった】という言葉も、映画監督を目指す人へ事あるたびに話している。主な監督作品に映画『破線のマリス』、『g@me.』、『象の背中』、テレビドラマ『人間の証明2001』、『メッセージ』、『珈琲屋の人々』など。最新作はNHKBSプレミアム『PTA グランバ2!』

2015年から、相模女子大学人間社会学部社会マネジメント学科教授(現学科長)



日 時:平成30年6月2日(土)14:00~16:00(13:15開場)

場 所:第2&3講義室

申込み:氏名、「TOC参加希望(城北会員)」を6月1日までに下記の方法、何れかで城北会事務局にご連絡ください

TEL:03-3202-3349

FAX:03-3202-3740

mail:johoku-toc@ml.toyamaob.org

一般社団法人 城北会 TOC 土曜講座実行委員会